

令和5年4月9日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(鳥取市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

前田しんいち は、目指します!

目指す主要政策

県民の生命と暮らしを守る「防災立県」へ!

●地球温暖化の影響により、豪雨災害のリスクが高まっています。激甚化する自然災害に備える為、千代川流域の治水と共に、塩見川(福部町)や日置川(青谷町)をはじめとする河川整備の促進を図ります。

すべての県民が健康で、活力あふれる鳥取県を!

- 子供たちが伸び伸びと学べる教育環境の整備と、安心して子育てができる社会を築きます。
- 人と人が“つながり・助けあい・支えあふ”社会を構築し、孤独・孤立を防止する取り組みを進めます。
- 障がいのある方や高齢者が安心して生活できる環境を整備し、全ての人が健康で生きがいを持てる社会を築きます。

豊かな自然と脱炭素・デジタルを切り口に、持続可能な社会・経済を構築します!

- 「山陰海岸ジオパーク」の特徴を活かした観光産業の復活を目指します。
- 行政(県・市・町)、民間企業、地域で連携し、脱炭素の取り組みを強化します。
- デジタル等の新技術を活用し、農林水産業の人手不足の解消と活性化を目指します。

前田しんいち プロフィール

●1963年鳥取市福部町生まれ(幼少)●福部小学校、福部中学校、鳥取県立高校、名古屋工業大学工学部土木工学科、創価大学法学部(法政大学)●鳥取市議員として29年間にわたり勤務●2014年 鳥取県議会議員に初当選し第8年任期●防災・市議会委員、元文部科学委員会委員、元広報委員会副委員長、元総務委員会副委員長

現場主義!「一人のために」とことん働きます!

「ごあいさつ」
市議会議員として、2期8年間、現場第一主義をモットーに、鳥取市の発展のために全力で働かせていただきました。皆様からの真心のご支援に、心から感謝申し上げます。
この度、鳥取県のさらなる発展のために、働かせていただく決意をいたしました。今後も一人一人のために、この初心を忘れず、学びに学び、動きに動き、鳥取県の発展のために全力を尽くしてまいります。今後とも、皆様の温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



公明党公認
前田しんいち

コロナ・物価高から県民・子どもを守る

チェンジ①(経済)

消費税5%減税、インボイス中止
最低賃金を全国一律1500円に
女性の雇用・賃金の格差なくす
中小業者の固定費を直接支援
飼料・肥料・資材購入の直接支援
コメ・酪農の価格保障・所得補償

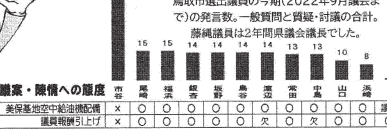
チェンジ②(子育て)「3つのゼロ」+1

子どもの医療費窓口負担ゼロ
学校給食費ゼロ
子どもの国保均等割ゼロ
★3つゼロは市町村と折半で15億円・県予算の0.5%で可能
大学授業料半額、県独自給付制度奨学金

チェンジ③(社会保障)

物価高騰に見合った年金引き上げ
後期高齢者医療費を元の1割に
国保料・介護保険の負担軽減
障がい者の生活・医療支援の充実

県民の声を届ける力はダントツ



ミサイル爆買いより

鳥取を戦場にしたくない
鳥取の美保基地強化、お隣には
島根原発。鳥取県が戦争の標的にな
りかねません。基地強化に反対して
いるのは県議会では私だけです。

平和の準備こそ
憲法9条を生かし、もめごとは対
話で解決。
絶対戦争にさせ
ないのが政治の
役割です。

**大軍拡
増税
ストップ**

私の祖父は戦争から帰ることがありませんでした。戦争は失うばかりで、何も残りません。岸田政権による、敵基地攻撃能力保有、軍事費の倍増、戦争する国づくりがすすまらなければなりません。



市谷とも子

一度きりの人生が大切にされる県政に

1票、3票とご支持を広げてください

1968年生れ。静岡小、鳥取西中、鳥取西高、鳥取大学教育学部卒。県議4期。党中央委員。夫と西品治任住。

日本共産党

「県民一人ひとりが輝き、安全で安心して暮らせる社会」に向けて全力で努力します。

東田よしひろ 経歴

生年月日 1955年8月4日、67才
鳥取市河原町(佐費1104-8)

昭和49年 鳥取県立高等学校卒(応援副校長)
昭和53年 日本大学法学部卒(国際貿易研究会代表)

昭和53年 河原町役場 勤務
河原町初代事務局長
平成16年 鳥取市役所 勤務
・都市建設課長(「道の駅 鳥取」の取組推進)「かわはら」道の駅
・「道の駅 鳥取」の取組推進
・中山間地域振興課長 鳥取ふるさと塾
(リーダー養成)を設立
・河原町総合支所長
・鳥取県東部広域行政事務組合事務局長
数年来、貢献していた「新鳥取物産処理場
(しんとり)」の建設にあたり、粘り強い交渉を行い、地元同意を得て建設の前進を図った。

平成27年 退職
・新鳥取物産処理場建設調整官
株式会社ドリームかわはら取締役(道の駅)に就任し現在に至る

令和2年 退職
・鳥取市南商工会理事
・鳥取市観光コンベンション協会理事
・ジュニア発展専門員 審査員(写真展 44年)

挑戦!! 鳥取創生 元氣 決断 実行

- 安全で安心な暮らしができる社会に向けて**
 - コロナ、物価高対策と防災対策の充実
 - SDGsと環境学習の推進
 - 過疎・中山間地域対策の充実
 - あらゆる差別撤廃と人権教育の推進
- 一人ひとりが輝いて暮らせる社会に向けて**
 - 企業誘致、立地企業と地元商工業との連携
 - 移住・定住、関係人口の拡大
 - 元氣な地域づくりに向けて
 - 大学と地域(中心市街地・中山間地域)の連携
 - 伝統文化の伝承と文化財指定
 - 古事記の神話を生かした交流・観光事業
 - サイクリングロードの整備
 - 山陰ジオパークエリアの拡大
 - アウトドアの里づくりと環境整備
 - 山の釣り人がにぎわう千代川水系の復活
- 元氣な地域づくりに向けて**

世界は戦争、自然環境の悪化など多くの問題が発生し、国内においてもコロナウイルスの感染、自然災害、物価の高騰など国民生活には厳しい現実があります。鳥取県では人口減少、少子高齢化、中山間地域の過疎化、農林水産業、商工業の後継者不足などの課題は簡単ではありません。これら課題解決は簡単ではありませんが、地域の特性を生かした魅力づくりや、安全で安心して暮らせる社会づくりに向けて、県民の皆様の声を生かしていただき、全力で県政に反映します。どうぞ宜しくお願いします。



東田よしひろ
ひがしだ
自由民主党推薦

心、繋がります。 「心と心に生まれ、心と心に生きる...」鳥取県の希望と誇り

守ります

心をつなぎ安心して暮らせる鳥取のまちづくり

- 一人一人に寄り添った保健・医療・福祉の充実と人財確保
- みんなが輝ける共生社会の実現
- あいサポート運動の更なる進展
～障がい児者、医療的ケア児、発達障がいへの支援充実
- 孤独・孤立対策の充実
- 災害に強い安心安全なまちづくり...
防災・減災対策

魅せます

人と人・絆で鳥取のにぎわいづくり

- 若者・女性・高齢者も主役の地域づくり
- 子育て世代を支える地域の絆づくり
- 豊かな心を育むむつくり教育の推進
- 移住・定住、関係人口の拡大
- ワーケーションの進展による地域再生
- スポーツ振興と障がい者スポーツの更なる充実
- ねんりんピックの成功

磨きます

鳥取らしさにあふれた活力づくり

- まちなか・中山間地のコミュニティ再生
- デジタル技術の活用と未来の鳥取を支えるむつくり
- 農林水産業の振興...スマート化、6次産業化や担い手の育成
- まちなか・商店街振興
- 観光立県の確立、飲食産業の振興
- 脱炭素社会に向けた地域づくり・地域経済の活性化
- 持続可能な地域公共交通の構築による地域づくり

浜崎しんいち(暫一)プロフィール

1954年 12月17日生まれ、鳥取県立鳥取西高等学校在学中は 陸上部所属
1978年 原島大学経済学部経済学科卒
経歴・担った活動
2007年 鳥取県議会議員に初当選 現在4期目
自由民主党鳥取県支部連合会 総務会長、県議会自由民主党 幹事長

その他役職
鳥取県上層経営協会 会長
鳥取県健康・不自由障害者父母の会連合会 会長
鳥取県商工振興センター・ふるさと 協会 会長
鳥取県高等学校奨励会連合会 会長
鳥取県立鳥取高等学校教育後援会 会長
鳥取県教育委員会 会長
鳥取県観光協会 会長
鳥取県障がい者スポーツ協会 理事
スズキ・チャレンジ・プロジェクト日本・副代表 理事
鳥取県立高等学校相模原分校 校長
鳥取県相模原連合 副会長
おきな会 顧問



自民党公認
浜崎しんいち

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版して印刷したものです。)

令和5年4月9日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(鳥取市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

さかの経三郎プロフィール
 昭和58年8月 老舗「亀甲や」の三男として出生
 平成8年3月 遷善小学校卒
 平成11年3月 鳥取大附属中学校卒
 平成14年3月 鳥取西高等学校卒
 平成20年3月 防衛大学校卒
 海上自衛隊任官
 平成21年9月 海上自衛隊退官
 平成23年4月 鳥取県議会議員初当選
 平成27年4月 鳥取県議会議員2期目当選
 平成31年4月 鳥取県議会議員3期目当選
 現在 鳥取県議会議員
 関西広域連合議員
 立憲民主党鳥取県連幹事長
 即応予備自衛官 3等陸尉
 鳥取県ドッジボール協会会長
 免許 自家用操縦士(回転翼)
 特技 野球、柔道(初段)、剣道(初段)

39歳の「若さ」
 3期12年の「実績」
 次世代への「志」

さかの経三郎 13の約束

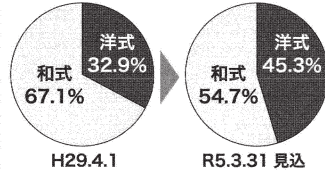
- 働く者、生活者、納税者の立場に立つ政治の実現に努めます!
- 差別のない人権社会を実現します!
- 県民所得の向上を目指します!
- 県財政再建に取り組みます!
- 子育て世代を支援します!
- 中小零細企業を支援します!
- 県民の生命と財産を守ります!
- 鳥取県産品の販路拡大を促進します!
- ICT活用による利便性向上!
- 文化芸術振興に取り組みます!
- 男女共同参画社会を推進します!
- 農林水産業の振興を支援します!

県立高校トイレ洋式化!

▶H29年 本会議場で格差是正を
知事へ提言

県立高校(東部地区)トイレ洋式化率

校舎・体育館・武道場または屋外のトイレで
生徒が使用するトイレ



さかの 経三郎

立憲民主党公認

県政実績はYouTubeで! コチラ▼
 チャンネル累計
 約5万回再生!!

「実現力」の竹内いさお 7つの誓い

- 1.身近な問題の解決……市・県・国の力を最大限引き出し、市民の身近な問題の解決を実現
- 2.若者定住……若者の地元定住のため、仕事・子育て・文化(シネコン・芸術ホール)への公的支援を実現
- 3.生活重視……すべての市民が、安全・安心で豊かに暮らせるよう「生活重視」の政治の実現
- 4.経済の起爆剤……高速道路南北線整備、鳥取駅周辺の再整備を地域経済の起爆剤として景気回復を実現
- 5.熟年社会……人口の3割を占める65歳以上の熟年者が、各分野でのびのびと活躍する「熟年社会」の実現
- 6.地域の基盤……地域の基盤となる町内会・自治会の強化策や新たな地域リーダーの育成の実現
- 7.新しい風……鳥取市長、参議院議員、鳥取県庁企画部長などの経験を生かし、新しい風を県政に実現



竹内 いさお

政治に新しい風を! 地域に活力、暮らしに安全・安心を!

福浜たかひろ

1966年 鳥取県浜田市生誕
 1988年 日本海テレビ入社
 ・アナウンサー 24年間
 ・報道部長 2年間
 2014年 鳥取市長選出馬
 2015年 鳥取県議 (2期8年)

地域・団体活動

- ・元ノ郷小・中学校PTA 会長
- ・ノ郷ふるさとづくり協議会 会長
- ・青少年育成 中ノ郷地区会議 会長
- ・鳥取県パドミントン協会 会長
- ・鳥取県パラパドミントン協会 会長
- ・鳥取保護司会 所属
- ・鳥取ユネスコ協会 所属
- ・視覚障がい者「伴走」サークル 所属
- ・絵本「読み聞かせ」サークル 所属
- ・しゃんしゃん傘踊り検定「2級」

待ったナシ!今こそ大切なものを守る!

- ①若者定住のために「賃金UP」!
 ・鳥取県の公共事業における普通作業員の1日あたりの労務単価は、鳥取県より1,200円も安く全国最下位。月25日働いたとすると、年間36万円も開き。
 ・「元請け」との関係、大企業のみ「賃上げ」可能な現状打破を、強く要望すべき。同時に、県発注の大型公共事業の「地元企業」参入比率が高まるよう監視。
- ②県民(国民)一丸となって「水田を守る」!
 ・食糧危機が起きた際、「田んぼがない」では話にならない。
 ・中山間地域の維持、洪水調整機能のためにも国を挙げて「コメ消費」拡大を。
- ③高齢者が安心できる生活を守る!
 ・「トスク」で浮き彫りになった高齢社会と中山間地域での暮らしの維持。
 ・「民で出来ることは官から民」への逆バリエーション、採算面から民で存続が困難になったものを官がどう支えるのか。「官の役割」を再検討するタイミング。
- ④「シン子育て王国」実現!
 ・「産後ケア施設」の充実と地域支援。AI・ロボット社会に対応するべく、子どもの感性や創造性を高める「体験」重視の教育。フリースクールなどに通う子どもたちへの支援強化。「個性を伸ばす」教育実現のため教員増加と若手教員支援。

令和新時代2023 福浜チャレンジ!

【其のI】 デジタルで変革 「机を並べて働く」常識を覆し、「リモート」による在宅勤務など、個に応じた働き方が選択できるよう組織の見直しを。	【其のII】 マイカーから自転車へ 「ナショナルサイクルート」と「まちなか観光地」とを結ぶ自転車ルートを整備。脱炭素社会とまちなか再生の両立。
【其のIII】 男女の賃金格差是正 鳥取県のジェンダーギャップ指数は経済面では全国11位と上位。しかし、世界では日本は146カ国中121位。本県から格差の是正を。	【其のIV】 鳥取市にシネコンを シネコン(複合映画館)を求める市議会入りの際が「採択」。若者はじめ多世代から要望も多く、課題を乗り越え実現。
【其のV】 「日常」を観光資源へ 自然体験だけではなく、農林水産業の「日常」の営みは観光資源に成る。農産物収穫、伐採見学、定置網漁体験など、メニュー化して発信。	【其のVI】 鳥取市以外の学び推進 中学生が地域の人とふれあう機会を増やし、自然体験や文化活動、マネー教育など、「学校外」での学びを推進し、「人間力」を高める。



ふく はま
福浜
たかひろ

決断と実行 五つの信条



なかしま
中島
のりお

- 1 災害に強い地域づくり
 - 2 働く場の確保
 - 3 誰でも安心して利用できる医療・介護の体制整備
 - 4 保育・教育の保障
 - 5 買物・通院・通学・通勤を支える鉄道・バス・タクシー等の公共交通手段の確保
- 少子高齢化から、人口減少が進み、様々な問題が発生していますが、地道に地域の制度や役割を変化させ、若い世代が子供を産み育て易く、高齢者世代も安心して暮らせる地域づくりに努めます。
- それが文化やスポーツが楽しみ、地域のコミュニティが強まり、暮らしやすい鳥取県となると考えます。
- ロシアのウクライナ侵攻や円安による物価高は、我々の生活を直撃し、困っている業界や家庭が増加しています。これらにも迅速に対応してまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

令和5年4月9日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(鳥取市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

21世紀
県政のキーワードは

K
教育
Kyōiku
経済
Keizai
環境
Kankō
観光
Kankō
健康
Kōzei
国際化
Kokusanka

県政にスポーツマンシップを!!

愛するふるさと鳥取のため 地方創生の実現に全力投球!



●新型コロナウイルス対策と経済支援の充実 ●自然災害から県民の命と財産を守る体制の強化 ●地元中小企業の育成で雇用拡大 ●農業・林業・水産業・畜産業の振興 ●山陰自動車道と山陰近畿自動車道(鳥取豊岡宮津道路)の早期完成

教育はすべての原点! ●子育て支援と青少年健全育成に多くの実績
●お子さんやお孫さんの未来のために全力投球

地方創生の切り札としてジオパークを活用!

●山陰海岸ジオパークの世界ジオパーク三度目の認定を目指す ●景観を保全し、観光振興と教育・研究に活用

自転車文化の醸成と台湾との交流で経済効果を!

■プロフィール 昭和26年9月20日生まれ S.45 鳥取県立鳥取西高等学校卒業 S.51 青山学院大学法学部卒業 H.10 鳥取市議会議員選挙で初当選 H.15 鳥取県議会議員選挙で初当選 H.19 鳥取県議会教育民生常任委員会委員長に就任 H.28 鳥取県議会第78代副議長に就任 R.1 鳥取県議会第86代議長に就任

■これまでの役職 鳥取市立湖山西小学校PTA会長 鳥取市小学校PTA連合会会長 鳥取県PTA協議会会長 鳥取市子ども会連合会会長 (一財)鳥取県水泳連盟名誉会長 等



自由民主党公認
ふじなわ
よしなわ
喜和



鳥取県議会議員選挙

投票日 4月9日(日)

投票時間は、午前7時から午後8時までの投票所と、
これと異なる投票時間の投票所がありますので、
お住まいの市町村選挙管理委員会のお知らせ等
でご確認ください。

期日前投票 4月1日(土)~4月8日(土)

期日前投票ができる日時は、期日前投票所によって
異なりますので、お住まいの市町村選挙管理委員会の
お知らせ等でご確認ください。

投票所の混雑を避けるため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

投票所では新型コロナウイルス感染症対策を行っています。



- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を設置
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的に換気を実施
- 記載台等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒